

おはなし トレイン



0～2歳



『いい おかお』

まつたに みよこ/ぶん
松谷 みよ子/ぶん
せがわ やすお
瀬川 康男/え
どうしんしゃ
童心社

ふうちゃんが「いいおかお」をしていると、「いいおかお」をみせてって、動物たちがやってきてまねっこします。みんなすばらしい「いいおかお」です。この本が出版されたのは1967年。絵の愛らしさ、美しい言葉は、時を超えて読み継がれています。マスクが手放せない毎日ですが、いいおかおで暮らしたいですね。

3・4歳



『もちっこ やいて』

やぎゆう げんいちろう/さく
ふくいんかんしよてん
福音館書店

わらべうた「もちっこやいて」の絵本です。「もちっこやいて とっくらきやしてやいて♪」歌いながら手遊びも楽しめます。おもちをやいたら、なにをつけましょう。おしょうゆ、きなこ、それともあんこ？ 楽譜もあるので、ぜひ一緒に歌ってみてください。読み終わったら、きっとおもちが食べたくなりますよ。

4・5歳

『くんちゃんと
ふゆのパーティー』

ドロシー・マリノ/さく
あらい ゆうこ/やく
ペンギン社

生まれて初めて雪を見たこぐまのくんちゃんは、うれしくてたまりません。でも雪のため、食べ物探しに苦労している動物たちに、素敵なプレゼントを用意します。さあ次は、くまのパーティーの準備です。おとうさんをびっくりさせようとはりきる好奇心いっぱいのおくんちゃんや、子どもを温かく見守る家庭の様子が伝わってきます。

0～2歳

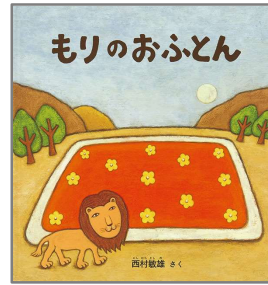


『おままごとであそびましょ』

やぎた よしこ/ぶん
わかやま しずこ/え
どうしんしゃ
童心社

あめ ひ
雨の日、じゅんちゃんはおるすばんです。「だれか、あそびに こないかなあ……」^{おも}と思っていると、「あそびましょ」とやってきたのは、りすさんでした。一緒に^{いっしょ}おままごとをしていると、まただれ^{だれ}かが「あそびましょ」とやってきます。こんどは誰^{だれ}でしょう？ ^{おやこ}親子で「あそびましょ」といいたくなる絵本です。

3・4歳



『もりのおふとん』

にしむら としお
西村 敏雄/さく
ふくいんかんしょてん
福音館書店

ライオンがもりで^{おお}大きなおふとんを見つめました。なかに入るといいきもち！ ^{つぎつぎ どう}そこへ次々と動物^{ぶつ}たちがやってきて、ふかふかのおふとんにもぐりこみます。みんな^{あなた}で温まったり、寒くてなかなか^で出られなかつたりする動物^{どうぶつ}たちが可愛くて、ほっこりした^{きもち}気持ちになります。寒い季節^{さむきせつ}にぴったりの絵本です。

4・5歳

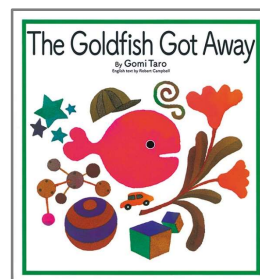


『おどろいた りす』

イーラ^{しゃしん}/写真
マーガレット・ワイズ・ブラウン^{ぶん}/文
戸澤 終^{やく}/訳
ぶんゆうしゃ
文遊社

いっしょ^くに暮らす大好きなねこと別れ、りすは^{ぼうけん}冒険に出かけます。待っていたのはいぬ、さるなどたくさん^{どうぶつ}の動物たちとの出会いと^あ驚きでした。モノクロ写真^{しゃしん}ですが、愛らしい動物^{どうぶつ}たちの姿を^{やくどうかん}躍動感^{あらわ}たっぷりに表しています。お子さんはりと共に、^{あた}新しい世界を知る面白さを^{おもしろ}体験し、^{かぞく}家族の元へ^{もと}戻る^{もど}安心感を^{あんしんかん}味わうでしょう。

おまけの1冊



『きんぎょが にげた』

えいご ばん
英語版

ごみ たろう さく
五味 太郎/作
ロバート・キャンベル/英訳
ふくいんかんしょてん
福音館書店

ふくいんかんしょてん
福音館書店から、^{えいご}英語でたのしむ絵本のシリーズ^{えほん}が出ました。子どもたちにはおなじみの『おつきさまこんばんは』『きんぎょが にげた』『サンドイッチ サンドイッチ』『たまごのあかちゃん』『どうぶつのおかあさん』の5冊です。これから^{えいご}英語に^{した}親しんでいく過程^{かてい}で、自分の好き^{じぶん}な絵本^{えほん}が英語^{えいご}になっていたらうれしいですね。